

国際交流センター

NEWSLETTER

Dec.2021 Vol.65

外国人留学生による日本語スピーチ大会

2021年11月16日(火)

2021年12月9日(木) 開催

2021年11月16日(火)、「奈良女子大学 外国人留学生による日本語スピーチ大会」が行われました。昨年度はコロナ感染症の影響により中止となりましたが、今年度は感染症の拡大防止対策をしたうえで観覧者数を制限しての開催となりました。3名の留学生がそれぞれのテーマでスピーチをし、最優秀賞の学生には、奈良女子大学学長より賞状と記念品が贈呈されました。また、12月9日(木)に、奈良女子大学学術情報センター国際セミナー室からZoomによるオンライン配信で「第21回外国人留学生スピーチ大会」が開催され、県内の5大学からそれぞれ代表1名が参加しました。奈良女子大学の代表となり、本大会で発表した夏舒雲さんがスピーチ大会に参加した感想を寄せてくれました。



スピーチ大会の感想

夏舒雲 (中国)
人間文化総合科学研究科 博士前期課程
生活工学共同専攻

私は今年の奈良地域の留学生日本語スピーチ大会に参加しました。なかなか忘れられない貴重な人生経験だと思います。なぜなら、いくつかの理由があります。

まず、私と日本語の関係です。中国で長い時間日本語を勉強しましたが、実際に人の前でスピーチをする勇氣は全くありませんでした。私の中国の大学では日本語能力試験N1の卒業要求があり、合格しないと卒業できません。だから、三年生の時に一生懸命勉強して文法や単語は全部暗記しました。合格した時はすごく嬉しかったのですが、試験でよく見られる文法の表現方法や言葉遣いは日常生活に使いにくいものだと思いますので、試験が終わったらすっかり忘れちゃいました。

初めて日本に来た時、本当に何も喋れませんでした。冗談ではなく、一人で外出する勇氣がありませんでした。外国は全く違う生活環境ですから、外出手段や生活スタイルなどがシステムとして大きく変わります。楽しそうな海外旅行と比べることはできません。生活上の不便がたくさんあり、今思ったら当時のしんどい思い出が出てきました。

元々日本語専攻出身の私は、今工学に転換しました。文系から理系への転換はすごく難しいと感じました。現在、いろんな工学的な実験やっている私に対して、日本語はただの交流手段の一つと感じています。普通に研究室で皆と会話する時は日本語が正しいかを思わずに喋っています、文法や言葉遣いの間違いは絶対たくさんありますが、現在全然気にしない状態です。早く会話できることはいいことだと思いますが、日本語を間違っただけは誰からも指摘されないため、言語的にもっとレベルアップしにくいと思います。それは一番悩んでいる所です。

今回のスピーチ大会は自分を鍛えるために参加しました。学校内の最優秀賞をもらえることは予想外だったのでとてもうれしかったです。大会が終わった時、奈良県内の大会に参加してくださいと言われてた時も意外でした。自分の能力でできるか自信がありませんでした。ただし、「大会はzoomでオンライン開催する形式です」って言うてくれました。「ああ、それはよかった、オンラインの方が原稿を読むことができているな」と思いました。そんなに頑張っただけでなくても大丈夫だと思いました。それで1ヶ月で本当に何も準備していませんでした。(笑)

本番の日、スピーチの現場に行った時、他の参加者はもうすでに集まっていて、大きなスクリーンを真ん中に立てているのを見て、びっくりしました。「夏さんは1番目ですよ」って言われました時、心の中がいっぱい混乱しました。「どうしようかなって」焦っていました。行く前にただ一回二回程練習しまして、スピーチをする時には緊張することも予測できました。いいチャンスは、いつも準備ができていない人のために残されるものだと思います。

奈良県内の大会は賞を貰っていませんでしたが、前回よりも嬉しかったことがありました。なぜなら、他の参加者の友達が出来ました。インドネシアのリードさんとフランスのフルルさんと知り合いました。あの日、大会が終わった後、みんなで近鉄奈良の商店街で食事をしたところ、いろんな楽しい話をできて面白かったです。第三国の人と日本語で会話することは不思議で、同じ留学生の身分として、生活上や学業上いろんな共感があるので話しやすいです。それは外国語を勉強する時、一番貴重な意味だと思います。外国語は橋みたい他に他の国の人と会話して、友達をできて異文化を交流することで国の壁を解消します。

Inside This Issue



外国人留学生による
日本語スピーチ大会



CotoQueイベント



留学生の
イベント参加報告

CotoQueイベント



2021年10月～12月の期間中、のべ9つのイベントを行いました。English OpenTalkや中国語オープントーク、いけばな教室などは対面にて実施することができ、多くの学生が参加して国際交流を行いました。いけばな教室は、留学生だけでなく、日本人学生も一緒に参加しました。いけばな教室のイベントに参加した学生の感想をいくつか掲載します。

今日はとても楽しかったです。生け花をすることができて嬉しかったです。生け花教室に参加してとてもよかったと思います。先生のおかげで参加できて、感謝しています。また、生け花も日本の文化の一つですね。ですから、知ることができて嬉しいです。これからももっと日本のことが知りたい、習いたいです。今日はありがとうございました。



いけばな教室の様子
(N202教室にて)

今回は生け花をさせていただきありがとうございました。この前生け花を聞いたことがありますが、やったことがないです。つまらない伝統文化をずっと思いました。しかし、やった後、実におもしろいと思います。特に田中先生が言った「忘れて」に印象深いです。生け花の知識がなくても、生け花を楽しむことができることがわかります。専門家ではなくても、自分だけの力で何かを挑戦することができます。機会があれば、ぜひよろしくお願いします。

先日の生け花教室はとても楽しかったです。私たちが教室に遅く参加して、大変申し訳ございません。私は以前生け花のことを知りましたが、先日の教室では初めて作ってみました。最初は、どこからに始めようかどの花をメインにしようかはあまり分からなくて、剣山に花などをどのようにつけるのにはあまり自信がありませんでした。しかし、ご担当様が私たちにいろいろアドバイスを教えてくださいましたおかげで、私はきれいな生け花を作ることができました。帰った時に、母国にいる家族や友達にも私が作った生け花の写真を見せましたが、みんなそれを非常にきれいだと言いました。私は生け花をすることにまだまだですから、これからももしこのようなイベントがあったら、ぜひ参加して起きたと思います。国際交流センターのご担当者様、田中先生、私をこの素晴らしいイベントに参加させてくださりまして、本当にありがとうございました！

なかなかいけばなをする機会はないので、良い経験になりました。学校で生けたお花をおうちに飾っています。家にお花が飾ってあると心が洗われるようでとても良い気分です。貴重な体験をありがとうございました。

同じ花を使っても、人それぞれ作品の花の構成や雰囲気が全然違っておもしろいなと思いました。しばらく部屋に作品を置いて楽しみたいと思います。



中国語オープントークの様子
(国際セミナー室)

留学生のイベント参加報告



本学の留学生が、ワークショップイベントに参加した感想を寄せてくれました。

自分の研究報告を オンライン研究会で発表しませんか？

Camila Torres Bianchini (アルゼンチン)
人間文化総合科学研究科 博士後期課程
人文科学専攻

歴史家ワークショップ (<https://historiansworkshop.org/>) で2022年2月21日(月)と22日(火)に開催される「日本語版research showcase」というイベントについてご紹介させて頂きたいと思います。

私が2021年7月に参加させて頂きましたのは、このイベントの英語版「第13回リサーチ・ショウケース」でした。母国語でない英語で自分の研究概要を発表させて頂いて、とても勉強になりました。発表の準備の際に研究の内容を英語にするのがとても良い練習になりました上、歴史家ワークショップの委員にフィードバックを受けてより良い発表の原稿が作

れました。私の研究を考え直すにも良い機会となりました。自分の研究について初めて聴く人のことを考慮して、どうやってわかりやすくまとめることができるのか?等々のことを反省しながら準備していきました。

やっと発表の日がやってきて、最初は緊張していましたが、無事に発表ができて、コメントや質問をいただいて、参加して良かったと思いました。他の参加者の発表を聞いて、質問やコメントのできるとても良い空間が設けられていましたので、発表者としても、聞き手としても、とても充実で良い経験となりました。

だから、奈良女の留学生にも参加するように強くおすすめしたいと思います！

次回の発表者募集は締め切られていますが、歴史家ワークショップについては以下のリンクをご覧ください。

<https://historiansworkshop.org/>
<https://twitter.com/HistWorkshop?s=20>

センター及び国際課の活動

- 10/27 CotoQueイベント「チェミ#9」
- 11/11 留学生のための就活ガイダンス
- 11/16 奈良女子大学
「外国人留学生による日本語スピーチ大会」
- 11/17 CotoQueイベント「いけばな教室」
- 11/25 CotoQueイベント「韓国語オープントーク」
- 11/30 CotoQueイベント「中国語オープントーク」
- 12/1 春休み！海外オンライン研修説明会
CotoQueイベント「English Open Talk」
CotoQueイベント「チェミ#10」
- 12/7 CotoQueイベント「English Open Talk」
- 12/9 第21回 外国人留学生スピーチ大会
- 12/10～12.18,19 (海外協定大学向け)日本語オンラインプログラム
「そらみつ」3rd
- 12/14 JSAF主催「IELTS説明会」
- 12/15 CotoQueイベント「English Open Talk」
- 12/17 JSAF主催「留学説明会」
- 12/21 CotoQueイベント「English Open Talk」



奈良女子大学 国際交流センター

NEWSLETTER Vol.65 2021年12月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL: 0742-20-3736

Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp